

(別紙 1-1・1-2)  
2017年度の事業報告書

平成29年1月1日から平成29年12月31日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の成果

今年度の主たる事業活動の成果として、東京都美術館の第40回JAG公募展(本展)と2017春季JAG展が事業の主体展覧会である。事業の成果を推進する付随活動の開催として。特に本展のJAG展は一般公募を軸に、春季展、湘南展など一般へ広く門戸を開いて呼び掛けてきた。SNSによる広報を主体に、活動内容と全作品の掲載を実行し、出展者の作品発表の好機会を持たせた。会員による各地域での絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、協会の大事な普及活動基盤を支えていて、且つ地域社会への貢献の一翼を担っている。公募から新会員までのアプローチは様々な道程があるが、日頃の積み重ねに力を注いでいる最中である。4期続いている学生グループの果敢な公募出品については、その卒業生がJAG展に出品してくれる等、目立たなく地味ではあるが、若い芽を育てる方向性も大事にしてきた。SNSの活用にも重点を置き、将来少しずつ成果に結びつくよう努力研鑽を積み重ねていく所存である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	活動計算書の事業費の金額(単位:千円)
①展覧会の開催事業	2017 春季 JAG 展 秋の JAG 展一般公募に応募される方の導入ステップ、作品の制作・出品を経験するとともに、会員との交流をはかる	(A) 4月11日-16日 (B) 横浜市民ギャラリー 野毛方面・西区宮崎町 (C) 延63名	(D) 一般、会員 (E) 75名	202
	第40回JAG展 公募展として広く一般より作品を公募し、優秀な作品を展示、賞を与えて、研鑽のきっかけを提供する	(A) 11月9日-16日 (B) 東京都美術館(上野) (C) 延74名	(D) 公募、会員 (E) 95名	2148
②普及活動	人物画制作特別企画	(A) 1/31, 2/28, 3/28, 4/25 5/23, 6/27, 7/18, 8/29, 9/26, 10/31, 11/28, 12/12 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ野 (C) 各回3名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約 15名~25名	54
	スケッチ会	(A) 3/29, 6/8, 12/6 (B) 横浜岸根公園、神奈川県立相模原公園、横浜山下公園 (C) 各回20名~35名	(D) 一般、会員 (E) 各回毎約30名	ウラへ続く↓

	<p>絵画教室 4 教室（絵画ボランティア、水彩画同好会、絵画芸術を考える、人物画制作特別企画・上記詳細）</p>	<p>(A) 各教室：金曜日と火曜日（月 2, 1 回） (B) 青葉区文化センター、アートファールムあざみ野 (C) 各回 3 名</p>	<p>(D) 一般 (E) アートファールムあざみ野 金曜日 10 名 火曜日 10 名 青葉区文化センター 金曜日 15 名</p>	
③ 広報啓発事業	<p>ホームページに展覧会開催等の活動スケジュールの広報、および展覧会展示作品の写真掲載</p>	<p>(A) 2017 春季 JAG 展、第 40 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作品閲覧 (B) www. jag-ten. jp (C) 2 名</p>	<p>(D) 会員、一般、公募 (E) 2017-12/31 まで総アクセス数が 12 万 7 千カウントを超える</p>	355
	<p>JAG-NEWS の WEB 化</p>	<p>(A) WEB 移行計画段階 (B) 印刷媒体から SNS による閲覧方向に向けて、開発準備中 (C) 2 名</p>	<p>(D) 会員、一般、公募 (E) WEB で訴求予定</p>	

(別紙-2)

2017年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2017年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	0		
普通預金 (みずほ銀行あざみ野支店)	1,695,530		
郵便貯金	1,314,290		
前払い費用	81,210		
流動資産合計		3,091,030	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部 合計			3,091,030
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	1,000		
会費前受金	280,000		
源泉預り金	28,472		
流動負債合計		309,472	
2 固定負債			
固定負債合計	0		
負債の部 合計			309,472
正味財産			2,781,558

(別紙-3)

## 2017年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2017年12月31日現在

## 特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		預り金	1,000	
普通預金	1,695,530		会費前受金	280,000	
郵便貯金	1,314,290		源泉預り金	28,472	
前払い費用	81,210				
流動資産合計		3,091,030	流動負債合計		309,472
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債の部 合計		309,472
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	2,416,696	
			当期正味財産		
			増加額 (減少額)	364,862	
			正味財産合計		2,781,558
資産の部 合計		3,091,030	負債・正味財産の合計		3,091,030

## (別紙-4)

## 2017年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書

平成29年1月1日から 平成29年12月31日まで

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位:円)	
I 経常収益の部		
1 入会金・会費収益		
入会金	90,000	
会費	3,083,000	
利息	15	3,173,015
2 事業収益		
展覧会開催事業 (春季展)	511,000	
展覧会開催事業 (40回JAG展)	631,890	1,142,890
経常収益合計		4,315,905
II 経常費用の部		
1 事業費		
展覧会開催事業 (春季展)	202,153	
展覧会開催事業 (40回JAG展)	2,148,986	
普及事業	54,813	
広報啓発事業	355,583	2,761,535
2 管理費		
業務委託費	840,000	
印刷費	712	
会議費	24,940	
事務用品費	39,557	
通信費	121,151	
旅費交通費	13,428	
雑費	76,672	
慶弔費	73,048	1,189,508
経常費用合計		3,951,043
当期経常増減額		364,862
III 経常外収益の部		
経常外収益合計		0
IV 経常外費用の部		
1 固定資産取得支出		0
経常外費用合計		0
当期正味財産増減額		364,862
前期繰越正味財産額		2,416,696
次期繰越正味財産額		2,781,558

(別紙 - 5)

### 振替口座残高証明書

2018年度特定非営利活動に係る会計貸借対照表(予想)

口座番号 00230-2- 3218

加入者名 特定非営利活動法人 日本芸術家協会

平成29年12月31日現在の口座残高

\*\*\*\*\*1,314,290円

上記のとおり証明します。

平成30年 1月 1日  
ゆうちょ銀行

このご案内につきまして、ご不明な点などがございましたら、  
お手数ですが、貯金事務センター(電話番号は表面に記載)まで  
お問い合わせください。

予想

特定非営利活動法人 日本芸術家協会

科目

負債の部

1 流動負債

預り金

会費前受

流動負債合計

平成29年度1月～12月の1年間

2017年度の銀行残高は

ゆうちょ銀行 1,314,290円

みずほ銀行 1,695,530円

両銀行合計 3,009,820円

### 残高証明書

特定非営利活動法人日本芸術家協会 様

平成 29年 12月 31日 現在

金額合計 ￥1,695,530※

種類	番号	金額(円)	摘要
普通預金	1175182	1,695,530 以下余白	

貴ご名義勘定の残高は上記の通りでございます。

平成 30年 1月 4日

(注) この証明書の金額は訂正いたしません。  
預金の残高には他店券によるご入金分も含まれております。

株式会社みずほ銀行  
あざみ野支店  
021754



(別紙 - 6)

## 監査報告書

平成 30 年 3 月 16 日

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
理事長 納富 誠殿

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
監事 森 典彦  
監事 中野富夫  
\*捺印省略

特定非営利活動法人日本芸術家協会の平成 29 年度(平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)の理事業務執行状況及び財産の状況について監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

### 1 監査報告

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則等に照らして妥当か否かを検討した。

- ・財産の状況

会計帳簿等を監査基準に基づき実査し、収入と支出の整合性、計算書類の正確性を検討した。

### 2 監査意見

- ・理事の業務執行状況

理事の業務執行に、法令その他の規則、定款に反する違法、不当なものはないことを認める。

- ・財産の状況

資金収支決算書、事業活動収支決算書は、関連する法令及び通知に従い、当協会の収入と支出の状況を正しく示しており、適正であることを認める。

(別紙-7)

## 2018年度特定非営利活動に係る会計貸借対照表 (予想)

2018年12月31日 予想

特定非営利活動法人 日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		預り金	1,000	
普通預金	1,491,000		会費前受金	100,000	
郵便貯金	1,500,000				
流動資産合計		2,991,000	流動負債合計		101,000
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債合計		101,000
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	2,780,000	
			当期正味財産		
			増加額	110,000	
			当期正味財産合計		2,890,000
資産合計		2,991,000	負債及び正味財産		
			合計		2,991,000



(別紙-8)

## 2018年度 特定非営利活動に関わる事業活動予算案

平成30年1月1日から 平成30年12月31日まで

特定非営利活動法人 日本芸術家協会

科目	金額		(単位:円)
I 経常収入の部			
1入会金・会費収入			
入会金収入	190,000		
会費収入	3,050,000		
利息	0	3,240,000	
2事業収入			
展覧会開催事業(春季展)	500,000		
展覧会開催事業(41回JAG展)	610,000	1,110,000	
経常収入合計			4,350,000
II 経常支出の部			
1事業費用			
展覧会開催事業(春季展)	230,000		
展覧会開催事業(41回JAG展)	2,280,000		
普及活動	60,000		
広報啓発事業	360,000	2,930,000	
2管理費			
業務委託費	960,000		
印刷費	3,000		
会議費	25,000		
事務用品費	39,000		
通信費	130,000		
旅費交通費	13,000		
雑費	140,000	1,310,000	
経常支出合計			4,240,000
経常収支差額			110,000
III その他資金収入の部			
その他資金収入合計	0		0
IV その他資金支出の部			
1 固定資産取得支出		0	
2 予備費		0	
その他資金支出合計		0	0
当期収支差額			110,000
前期繰越正味財産額			2,780,000
次期繰越正味財産額			2,890,000